

[F] 線の種類

線の種類 JIS Z 8114

- 実線
- 破線
- 一点鎖線
- 二点鎖線

※線が表す内容は重要な意味があります。
意味不明な線、不要な線としないようにします。
※線種の使用には、注釈を入れた凡例で明示します。

●必要に応じて、他の線を用いてもよいとされております。

[線の用途] 参考

線の種類	太さの種類		
	極太線	太線	細線
実線	特定の範囲を示す線	外形線	寸法線 寸法補助線 引出線 中心線 ハッチング
破線	—	かくれ線	かくれ線
一点鎖線	—	基準線	中心線 基準線 切断線
二点鎖線	—	—	想像線 重心線

[G] 線の太さ

◆線の太さ ・極太線 ・太線 ・細線の3種類があります。

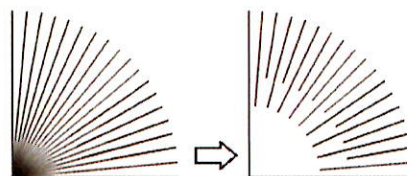
◆線の太さの基準 (mm)

0.13	0.18	0.25	0.35	0.5	0.7	1.0	1.4	2.0
------	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----

線の大きさ

種類	太さの比率
極太線	4
太線	2
細線	1

JIS Z 8312



・多数の線が一点に集中する場合は、線間隔が線の太さの3倍になる位置で線を止める。

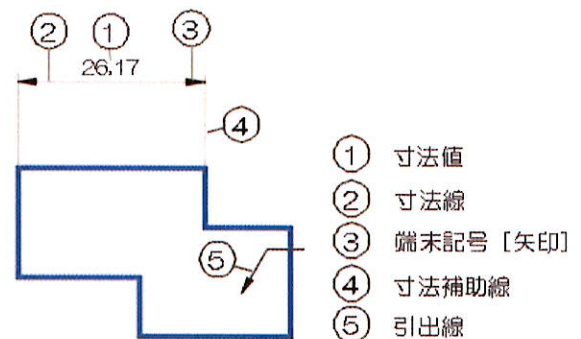
[H] 寸法の表示

■ 寸法記入の原則 一寸法は以下の点を考慮する。

- 1) 図面に示す寸法値は、対象物の仕上り寸法で指示する。
- 2) 寸法値は、対象物の2点間測定により指示する。
- 3) 寸法値は、主投影図に記入する。 記入できない場合は他の投影図に記入する。
- 4) 同一部分の重複寸法の記入はしない。
- 5) 関連する寸法はまとめて記入する。

a) 寸法記入要素

- ・寸法線
- ・寸法補助線
- ・引き出線
- ・端末記号
- ・起点記号 を用いて寸法数値によって表します。



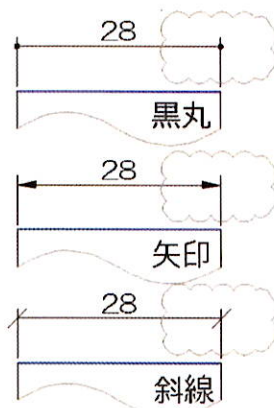
b) 寸法線の指示

- ・寸法線は寸法補助線を用いて、測定方向に端末記号をつける。

c) 寸法補助線の指示

- ・寸法線に対して直角に描く。

d) 端末記号



◆ 矢印は、寸法補助線の間隔が広い場合は、寸法補助線の内側に配置する。

間隔が狭い場合は、寸法線を延長した寸法線上に記入できる。

◆ 矢印を記入する間隔が狭い場合は、

“黒丸”、“斜線”を用いて指示してよい